

キッズ・モニターアンケートの概要 「環境学習（かんきょうがくしゅう）について」

アンケートの実施結果は、以下のとおりでした。
キッズ・モニターのみなさん、ご協力ありがとうございました。

概要

1. 実施期間 令和5年11月24日（金）～令和5年12月7日（木）
2. 回答者数 138人
3. 回答率 23.8%（138人／581人）
4. 実施方法 インターネットによるモニター調査
5. 担当課 環境共生局地球温暖化対策課

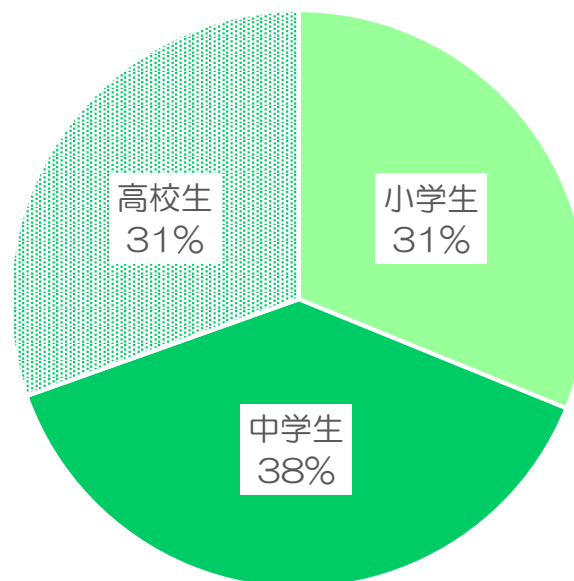
アンケート結果概要

Q1 あなたの年代はどれですか。

【単一回答】

今回答えていただいた方の年代は、下のグラフのようになりました。

あなたの年代



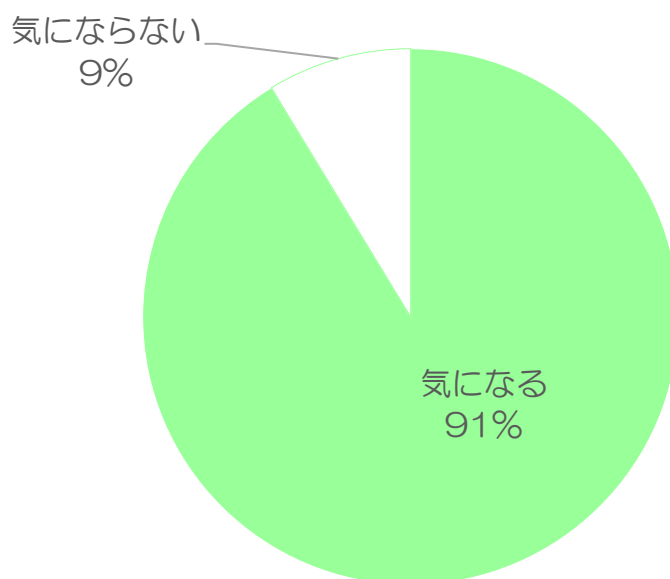
Q2 あなたは「環境問題」が気になりますか。

【単一回答】

「気になる」と回答した人の割合は 91%、「気にならない」と回答した人の割合は 9%となりました。

9割以上の方が環境問題が気になっていることがわかりました。

環境問題への関心



Q3 Q2で「気になる」と回答した人にお聞きします。どんな「環境問題」が気になりますか。あてはまるものをすべて選んでください。

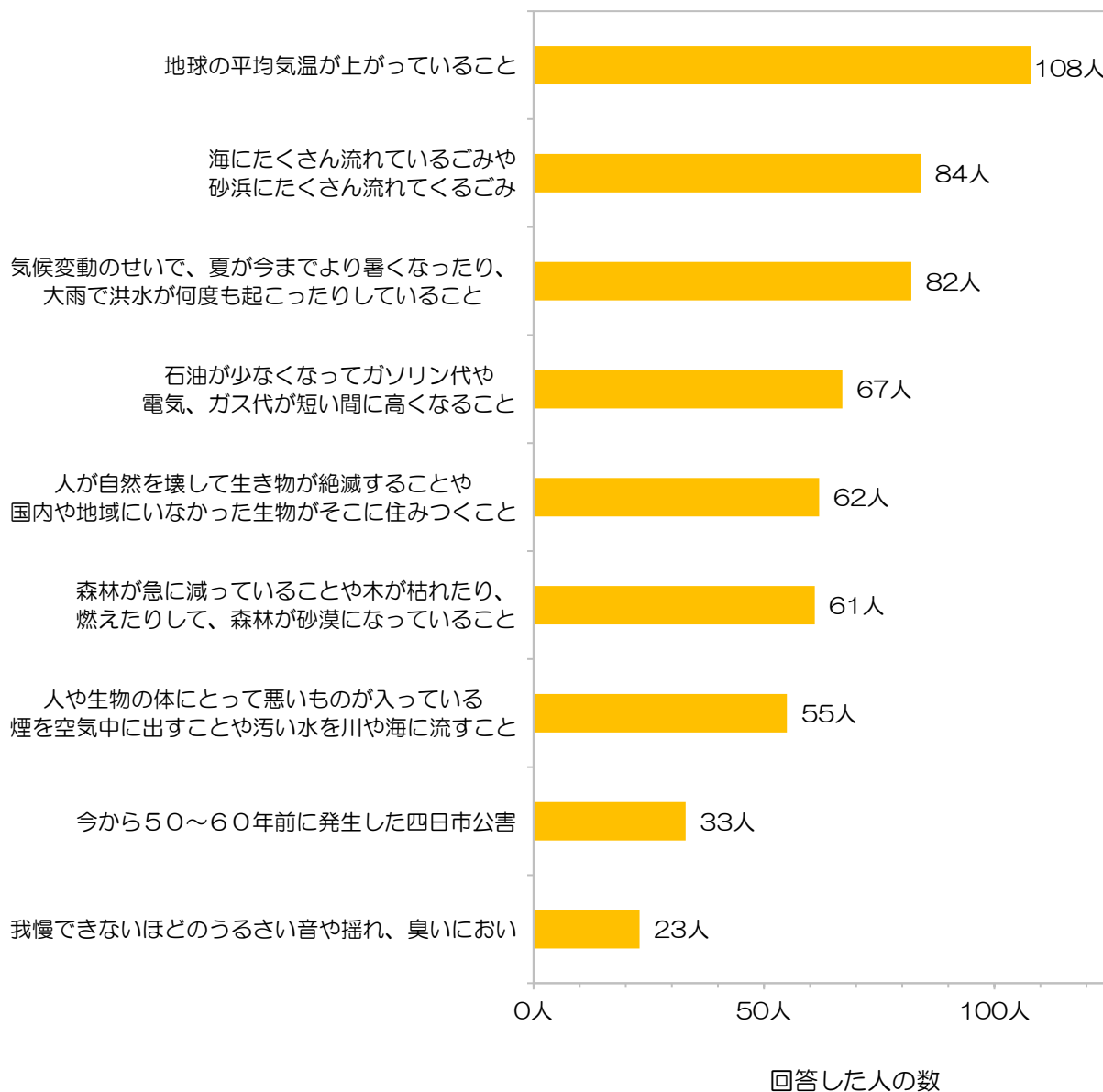
【複数回答】

「地球の平均気温が上がっていること」が最も多く 108 人となりました。次いで「海にたくさん流れているごみや、砂浜にたくさん流れてくるごみ」が 84 人、「気候変動のせいで、夏が今までより暑くなったり、大雨で洪水が何度も起こったりしていること」が 82 人でした。

地球温暖化への関心が最も高いということがわかりました。

関心のある環境問題

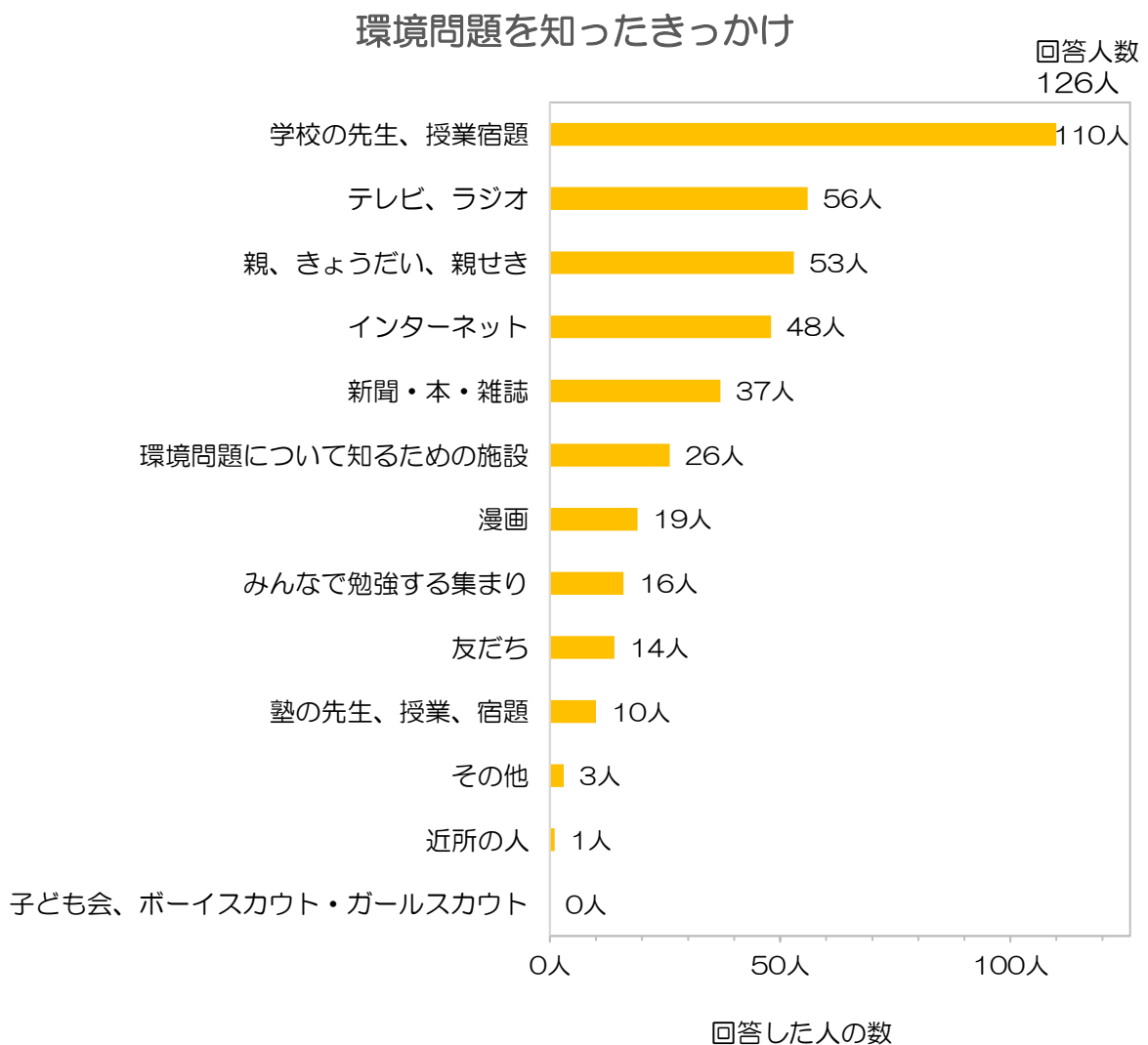
回答人数
126人



Q4 Q2で「気になる」と回答した人にお聞きします。環境問題について、誰から教えてもらいましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

【複数回答】

「学校の先生、授業宿題」が最も多く110人でした。
 次いで「テレビ、ラジオ」が56人、「親、きょうだい、親せき」が53人、「インターネット」が48人となりました。
 環境問題について学校で教えてもらうことが1番多いことがわかりました。



※「その他」回答：旅行先、高校の入試等

Q5 どんな環境にやさしい行動をしていますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

【複数回答】

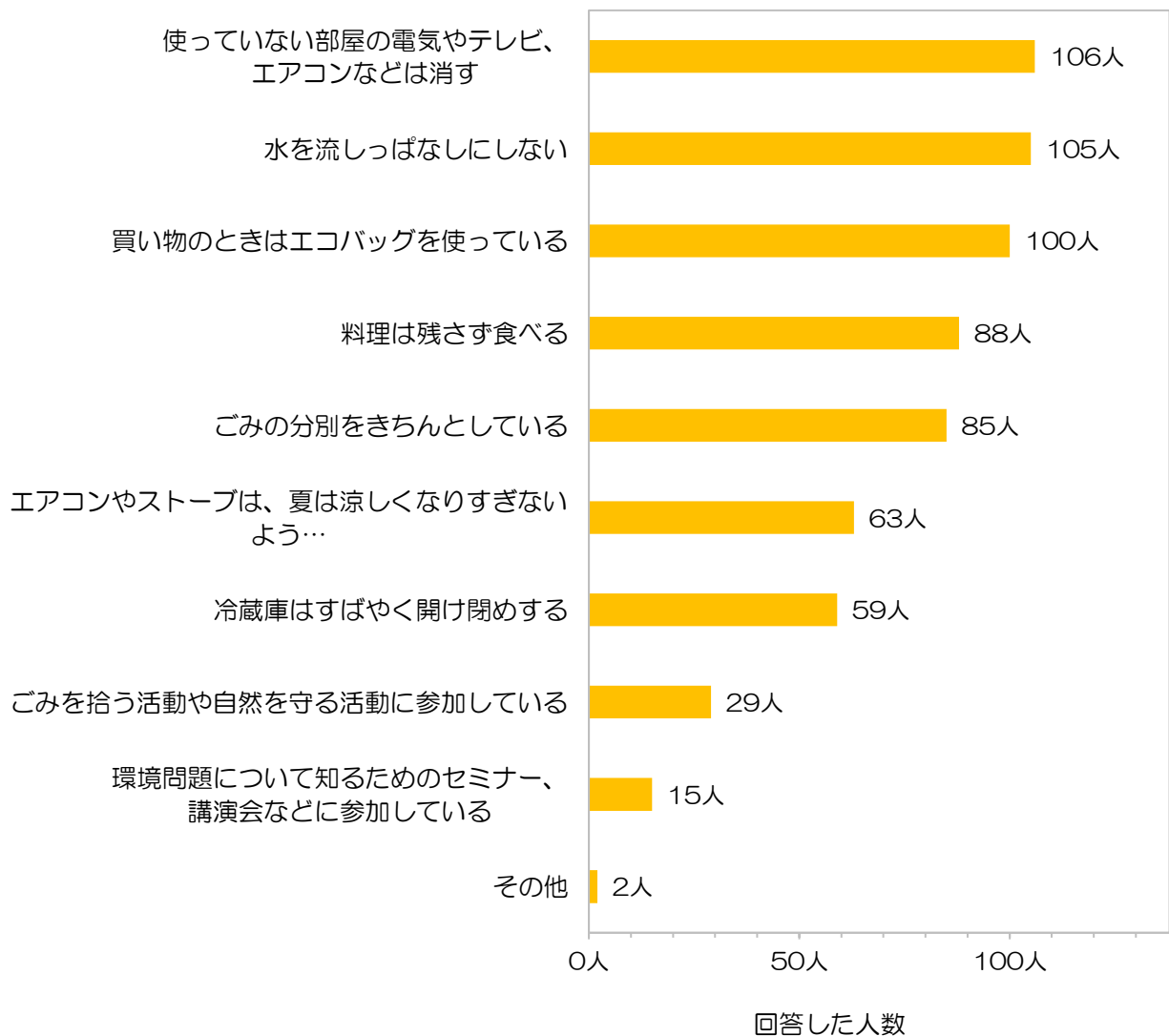
「使っていない部屋の電気やテレビ、エアコンなどは消す」、「水を流しっぱなしにしない」「買い物ときはエコバッグを使っている」と回答した人が多く、それぞれ100人以上が選びました。

次いで、「料理は残さず食べる」、「ごみの分別をきちんとしている」などが選ばれました。

主に、日常生活の中で直接、省エネルギー・省資源対策につながる行動が実践されていることがわかりました。

環境にやさしい行動の実践

回答人数
138人

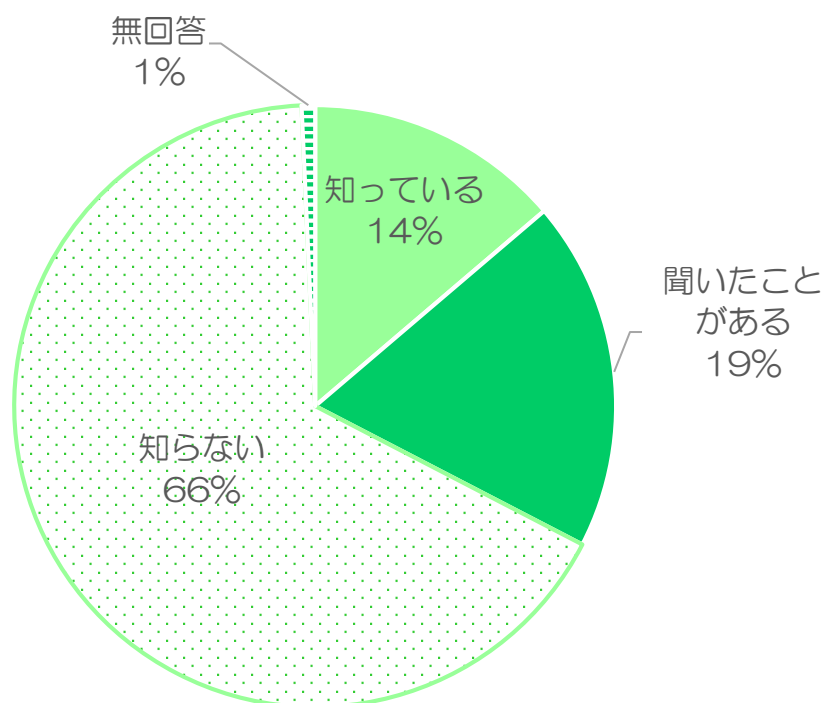


※「その他」回答：環境負荷の高いものは買わない、選ばない

Q6 四日市市にある三重県環境学習情報センターを知っていますか。
【単一回答】

「知っている」と「聞いたことがある」と回答した人を合わせると33%となった一方、「知らない」と回答した人が66%と最も多くなりました。

環境学習情報センターの認知度

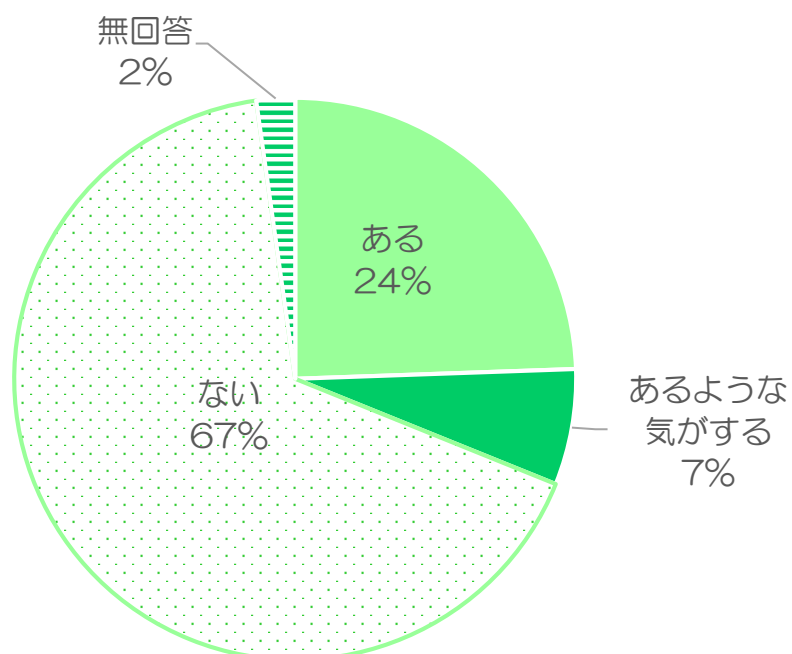


Q7 Q6で「知っている」、「聞いたことがある」と回答した人にお聞きします。三重県環境学習情報センターに社会見学や遠足、学校の授業で行ったことはありますか。

【単一回答】

「ある」と「あるような気がする」と回答した人を合わせると31%となりました。一方、「ない」と回答した人が67%と最も多くなりました。

環境学習情報センターの利用経験

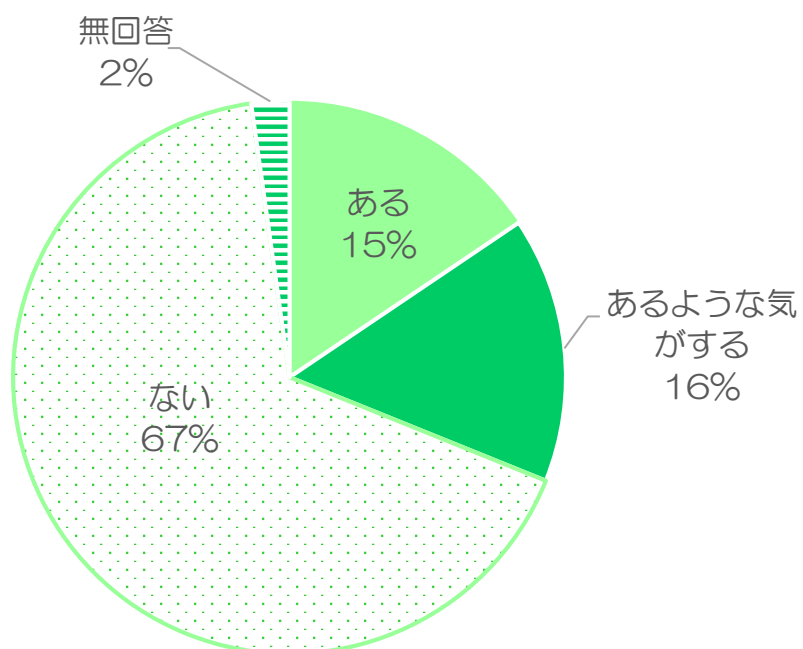


Q8 Q6で「知っている」、「聞いたことがある」と回答した人にお聞きします。三重県環境学習情報センターのイベントや講座に参加したことがありますか。

【単一回答】

「ある」と「あるような気がする」と回答した人を合わせると31%となった一方、「ない」と回答した人が67%と最も多くなりました。

イベント・講座への参加経験



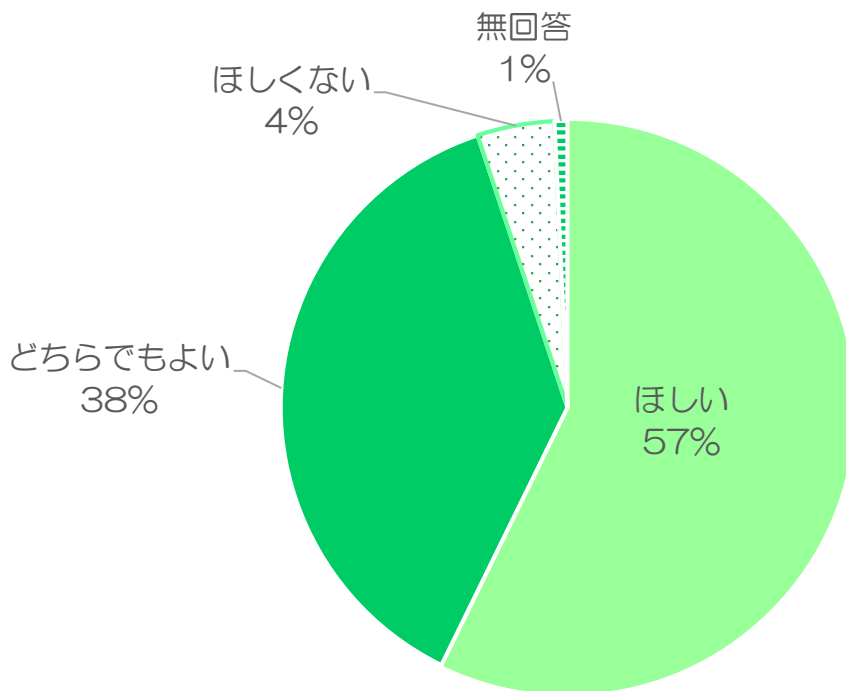
Q9 環境問題について学べる場所は、ほしいですか。

【単一回答】

「ほしい」と回答した人は 57%となりました。「どちらでもよい」と回答した人が 38%、「ほしくない」と回答した人は 4%でした。

半数以上の人々が環境について学ぶ場所をほしいと思っていることがわかりました。

環境問題について学べる場所

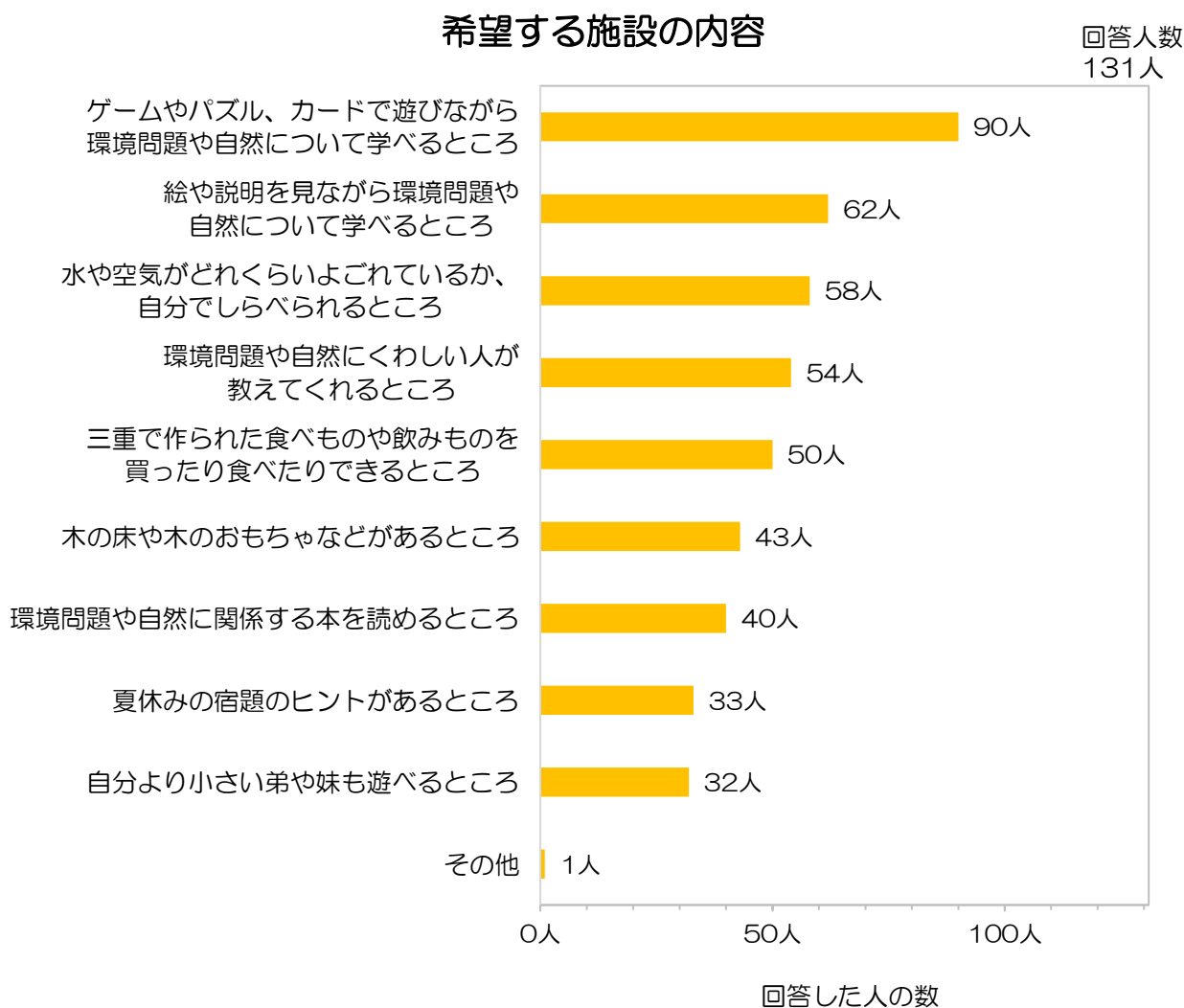


Q10 Q9で「ほしい」「どちらでもよい」と回答した人にお聞きします。どんな場所（施設）がいいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

「ゲームやパズル、カードで遊びながら環境問題や自然について学べるところ」が最も多く90人となりました。

次いで「絵や説明を見ながら環境問題や自然について学べるところ」が62人、「水や空気がどれくらいよごれているか、自分でしらべられるところ」が58人でした。

ゲームやパズルなどで遊びながら環境問題について学びたいと思っている人が最も多いことがわかりました。



※「その他」回答

無料。入りやすい雰囲気。質問したら答えてくれるスタッフ。施設そのものが環境や自然に配慮されており、合成洗剤や変な香料や薬品をつかっていないこと。